



平成 22 年 12 月 22 日

各 位

会社名 J B C C ホールディングス株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 山 田 隆 司
(コード番号 9889 東証第一部)
問合せ先 上級執行役員 経営企画担当 村松 文子
(TEL 03-5714-5171)

アドバンスト・アプリケーション株式会社の株式取得に関するお知らせ

当社は、当社の連結対象子会社である J B エンタープライズソリューション株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 宮村 忠良、以下、JBES という）が株式会社システナ（本社：東京都港区、代表取締役社長 逸見 愛親、以下、システナという）の連結対象子会社であるアドバンスト・アプリケーション株式会社（本社：東京都多摩市、代表取締役社長 鈴木 次男、以下、AAC という）の株式をシステナから取得することについて、システナとの間で本日、基本合意に至りましたので、以下のとおりお知らせいたします。本件譲渡がなされた場合、譲渡日をもって AAC は当社の連結対象子会社となります。

記

1. 株式の取得の理由

AAC は、金融機関向けを中心としたオープンシステム・ソリューション、基幹業務システムの開発、システム基盤の構築等の事業を展開いたしております。とりわけ、IBM のソリューション及び製品に関するホスト基盤技術、オープン基盤技術、Rational 製品技術、オープン系ソリューション技術において高い技術力と経験を有しており、お客様としては、特に銀行、カード会社での基盤系開発・保守、生命保険会社、損害保険会社でのホスト業務アプリケーションの開発・保守、病院向けの IBM のパッケージ電子カルテシステム（特に看護支援システム）等において豊富な実績があります。

一方、JBES は金融機関を含む大手企業向けに様々な IT サービスやソリューションを提供している当グループの中核事業会社のひとつです。今般の AAC の株式の取得は、JBES による金融機関向けビジネス基盤の強化とサービス内容の拡充、製造・流通等幅広い業界のお客様への AAC の SE リソースの活用等によるお客さま満足度の向上と協業によるさらなるビジネスの拡大を狙いとするものです。さらに、当グループにおきましては、日本ビジネスコンピューター株式会社（JBCC）を中心に電子カルテや医事会計等の医療ソリューション事業を展開しており、協業推進による医療ソリューション事業の強化・拡大につきましても、今後同様に検討を進めてまいります。

また、AAC にとりましても、JBES をはじめとする当グループ事業会社各社の営業力の活用や、当グループのインフラである 24 時間 365 日体制の運用・監視センターである SMAC(Solution Management and Access Center)及びクラウドやシステム環境の検証・デモを行う CLIC(Cloud Integration Center)を活用することができ、AAC としてのお客さま満足度の向上並びにビジネスの拡大につながることを期待されます。

2. 異動する子会社（アドバンスト・アプリケーション株式会社）の概要

(1)	名 称	アドバンスト・アプリケーション株式会社		
(2)	所 在 地	東京都多摩市落合1丁目15番地2		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 鈴木 次男		
(4)	事 業 内 容	金融機関向けを中心としたシステム基盤の構築、基幹業務システムの開発		
(5)	資 本 金	319 百万円		
(6)	設 立 年 月 日	昭和 62 年 6 月		
(7)	大株主及び持株比率	株式会社システナ 65.00% 日本アイ・ビー・エム株式会社 33.72% アドバンスト・アプリケーション株式会社 1.28%		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。	
		人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。	
		取 引 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。	
(9)	当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
	決算期	平成 19 年 12 期	平成 20 年 12 期	平成 21 年 12 期
	純 資 産	1,122 百万円	1,244 百万円	1,322 百万円
	総 資 産	1,831 百万円	1,939 百万円	1,993 百万円
	1 株 当 たり 純 資 産	360,451.01 円	1,332.30 円	1,437.57 円
	売 上 高	2,781 百万円	2,905 百万円	2,527 百万円
	営 業 利 益	245 百万円	266 百万円	176 百万円
	経 常 利 益	246 百万円	267 百万円	235 百万円
	当 期 純 利 益	136 百万円	153 百万円	130 百万円
	1 株 当 たり 当 期 純 利 益	45,474.72 円	164.13 円	140.58 円
	1 株 当 たり 配 当 金	10,000 円	40 円	45 円

※平成 20 年 12 月期における 1 株当たり純資産、1 株当たり純利益、及び 1 株当たり配当金の大幅な変動は、平成 20 年 12 月期における株式分割によるものです（平成 20 年 3 月 25 日付で株式 1 株につき 100 株、平成 20 年 7 月 16 日付で株式 1 株につき 3 株の株式分割）。

3. 株式取得の相手先の概要

(1)	名	称	株式会社システナ	
(2)	所	在	地	東京都港区海岸 1 丁目 2 番 20 号 汐留ビルディング
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 逸見 愛親		
(4)	事	業	内	容
			1. 移動体高速データ通信機器及びシステムの開発・運用・サポート 2. 金融機関向けを中心とするシステム開発 3. I T 商品の販売からシステムの企画・設計・開発、システムの保守・運用・ユーザーサポートまでのトータル・ソリューションの提供	
(5)	資	本	金	1,513 百万円
(6)	設	立	年 月 日	昭和 58 年 3 月
(7)	純	資	産	12,178 百万円
(8)	総	資	産	24,523 百万円
(9)	大株主及び持株比率	逸見愛親16.51% SMSホールディングス株式会社5.28% システナ社員持株会3.82% ガヤ・アセットマネージャー株式会社2.76% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）2.63% MELLON BANK, N. A. TREATY CLIENT OMNIBUS1.89% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）1.74% 逸見さとみ1.16% 国分靖哲0.96% 資産管理サービス信託銀行株式会社（年金特金口）0.94%		
(10)	上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。	
		人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。	
		取 引 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。	
		関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。	

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	一株 (議決権の数 : 一個) (所有割合 : 一%)
(2) 取得株式数	607,200 株 (議決権の数 : 6,072 個) (発行済株式数に対する割合 : 65.00%) (取得価額 : 1,500 百万円)
(3) 異動後の所有株式数	607,200 株 (議決権の数 : 6,072 個) (所有割合 : 65.00%、議決権比率 : 65.84%)

5. 日 程

基本合意書締結日 : 平成 22 年 12 月 22 日
株式譲渡契約締結日 : 平成 23 年 1 月中旬 (予定)
株式譲渡日 : 平成 23 年 2 月 1 日 (予定)

6. 今後の見通し

本件による平成 23 年 3 月期当社連結業績への影響は現在精査中であります。今後、業績予想の修正が必要な場合は、すみやかにお知らせいたします。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (平成 22 年 4 月 30 日公表分) 及び前期連結実績

(単位 : 百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 (平成 23 年 3 月期)	83,000	1,500	1,500	550
前期連結実績 (平成 22 年 3 月期)	78,833	1,100	1,156	145